



2024年9月号 (No.341)

図書館だより

鹿嶋市立

中央図書館 ☎ 0299-83-2510

大野分館 ☎ 0299-69-1114

<https://opac.city.kashima.ibaraki.jp/>



秋 深し 隣は本を読む人ぞ

暦の上では立秋を過ぎ、秋の気配がだんだんと強く感じられる……はずですが、まだまだ暑いですね。

秋といえば「スポーツの秋」「芸術の秋」そして「読書の秋」！これからどんどん涼しくなり読書が似合う秋がやってきます。秋の読書にぴったりな本をぜひ図書館で探してみませんか？

中央図書館・大野分館ではいろいろな「秋に読みたくなる」特集コーナーを設けています。図書館だよりの中で詳しく紹介していますのでご覧ください。



9月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1 中央館 11:00～ 鹿嶋の民話	2 (休)	3	4	5	6	7 中央館 11:00～ かみしばい
8	9 (休)	10	11	12	13	14 中央館 大野分館 14:00～ 11:00～ おはなし会 おはなし会 おはなし会 「てぶくろ」
15	16 (休)	17	18 中央館 14:30～ 読み聞かせの会	19	20	21 中央館 大野分館 11:00～ 14:00～ 子ども映画会 大野シネマ館
22	23 (休)	24	25	26	27 (休)	28 大野分館 11:00～ 読みきかせの会
29	30 (休)					

中央図書館 特集コーナー

◆温故知新 THE 文学者～初版復刻本と作家作品論～



復刻本は、そのデザインから、私たちが文学者の生きていた時代にいざなってくれます。読みづらい表記もあるかもしれませんが、眺めていただだけでも結構です。または、読みやすい現代表記の図書を併せてご利用いただくというのはいかがでしょうか。ぜひ、故き良き日本人の情緒に触れてください。

当時の作家たちの個性をさらに楽しんでみたいという方のために、作家や作品について書かれたおすすめの本もご用意いたしました。

◆ハロウィンを楽しもう（9月中旬～）



ハロウィンを楽しむための”あんな本やこんな本”を集めたコーナーです。お子さまから大人までぜひどうぞご覧ください。

大野分館 9～10月の特集コーナー

◆敬老の日読書のすすめ



「敬老の日読書のすすめ」は、読書を楽しみながら、心を豊かに健康にしようという取り組みです。毎年、読書推進運動協議会が「心ゆたかに生涯読書」を目標に、小説やエッセイ、絵本など様々なジャンルの本を選定しています。今回は、2022年から2024年に選定された本を集めた特集コーナーをご用意しました。ぜひ、この機会に読書を通して、心豊かな時間をお過ごしください。

◆ハロウィン



おばけや魔女が出てくる絵本や読みもの、料理やコスチュームづくりの本など、ハロウィンを楽しむための本を集めました。ぜひお手に取ってご覧ください。



今年もやります！

「図書館まつり&おはなしフェスタ」

毎年ご好評をいただいている年に一度のおまつり「図書館まつり」
「おはなしフェスタ」が今年も開催決定！

お子さまから一般の方まで参加できる期間限定イベントをご用意
しています。ぜひこの期間、中央図書館・大野分館をご利用ください。

- ・ 図書館まつり 10月18日（金）～11月10日（日）
（中央図書館・大野分館）
- ・ おはなしフェスタ 10月27日（日）午後2時～3時
（中央図書館）

詳細は図書館だより10月号または、館内掲示、図書館ホームページにて。
お楽しみに！！(*^_^*)



図書利用カード作成のご案内

図書館では資料を借りる際に、図書利用カードが必要になります。

カードをお持ちでない方はカウンター、またはインターネットで利用申請をして
ください。

◎カードを作成できる方

・鹿嶋市内在住、在勤、在学及び鹿行地域に住民登録されている方



◎カードの登録に必要なもの

・登録される方の氏名、生年月日、住所がわかるもの（運転免許証、保険証、
マル福など）

・鹿嶋市内に住んでいない在勤、在学の方は在勤、在学のわかるもの（社員証、
学生証など）

※作成したカードを受け取る際は基本的に本人の来館をお願いします。

（小学生以下の方は保護者と一緒に受け取りに来てください。）

※カードの再発行は手数料100円がかかります。

※カードは5年ごとに住所確認をします。その際、登録されている方の住所がわ
かる身分証明書をお持ちください。

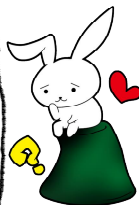
私のおすすめの1冊

今月のおすすめは……



『ものがたりがうまれるとき』

デボラ・ホプキンソン/さく
ハドリー・フーパー/え
せな あいこ/やく
評論社 (E/726.6/¥)



自分のものがたりを書こうとがんばる子どものお話です。

ものがたりをうみだそうとするけれども、簡単にはいきません。おやつも用意して準備万端だったはずなのに、悩んでも苦しんでもなかなか書けず目の前にはまっしろな紙だけが。夏休みの宿題で同じような思いをした人もいるかもしれません。

いったん書くのを止めた子どもは少し休んでまわりを見て、少しずつ少しずつ「きみだけのものがたり」を書き始めます。

書きたいのに言葉にならない、書かなくてはいけないのに1文字も出ない。絵本の中の子どものように最初の1文字すら見つからず文章が書けなくて困っている時に勇気をもらえる絵本です。

(2024.09 えんぴつ)

ちょうよう せつく 9月9日は「重陽の節句」です

1年の中に5つの節句があるのをご存じでしょうか？

1月7日(人日・七草)3月3日(上巳・桃)5月5日(端午・菖蒲)7月7日(七夕・笹竹)9月9日(重陽・菊)の5つを「五節句」といいます。

「重陽の節句は日本では古くは奈良時代から宮中で観菊の宴が催された。『広辞苑第七版』より」とあるぐらい古くからある節句です。現代では少し存在感が薄い節句ですが、地域によっては節句を祝うところも。中国では9が重なるところから縁起の良い日と言われているそうです。

カレンダーの中にはさまざまな行事があるので、由来を調べてみるのも面白いかもしれませんね。

次の図書館だよりの発行は10月1日(火)です。